



# NEWS RELEASE

2016年3月17日

## アナログ・デバイセズ、クリーンな高速通信を実現する 低ドロップアウト・レギュレータを発表

アナログ・デバイセズ株式会社

[アナログ・デバイセズ社](#) (NASDAQ : ADI) は本日、超低ノイズ性能により、レシーバ、トランスミッタ、オーディオ製品に発生する不要なシステム・ノイズを除去して品質を向上させる低ドロップアウト・レギュレータ (以下LDO) の新製品、ADP176xおよびADP715x を発表しました。この新シリーズは、無線基地局、有線通信、産業用計測器、高性能オーディオ、医療機器などへの搭載を念頭に設計されています。特にデータ・レートが高く、ノイズに敏感な精密アナログ/RFアプリケーションで、クリーンな電源レールや高速な過渡応答を実現し、高い電源電圧変動除去比 (以下PSRR) を発揮します。

高速データ・レートを採用するアプリケーションの増加にともない、敏感な半導体デバイスの動作には、よりクリーンな電源レールが求められています。この課題は、高速化が進み、プロセスの微細化が65nmから28nm、さらにそれ以下へと進むにつれ一層深刻になります。ノイズに敏感なRFトランシーバ、電圧制御発振器、フェーズ・ロック・ループ・シンセサイザ、クロック、高速A/DおよびD/Aコンバータなどが増加の一途をたどる中、ADP176xおよびADP715x LDOがこれらに対応します。また、外付けフィルタやバイパス・コンデンサなど受動素子を追加する必要がなくなり、プリント基板の小型化とコスト削減が図れます。

ADP176xおよびADP715x LDOは、優れたノイズ/PSRR性能を発揮します。ADP176xシリーズの最大出力電流は3Aで、0.5V~1.5Vの出力電圧範囲で動作します。この低電圧出力の動作により、多くの最新アプリケーションの高電流コア・レール要件に対応します。ADP715xシリーズは1.2V~3.3Vの出力電圧範囲をサポート、10 Hz~100 kHzで1.6  $\mu$ Vrmsという業界最高水準のノイズ性能を発揮します。さらにこの2  $\mu$ Vrms未満 (100 Hz~100 kHz) という極めて低いノイズ性能でのLDO出力電流範囲を、最

大2Aにまで拡大しています。こうした超低ノイズと高いPSRR性能の両立は、高出力レベルのLDOに新たな局面をもたらします。

#### 価格と提供時期

製品	出力電圧範囲	サンプル出荷	量産出荷	1,000個受注時の単価	パッケージ
ADP1761 ADP1762 ADP1763	0.5V~1.5V	出荷中	2016年4月	ADP1761 3.09ドル ADP1762 3.49ドル ADP1763 3.99ドル	3x3mm 16ピン LFCSP パッケージ
ADP7156 ADP7157 ADP7158 ADP7159	1.2V~3.3V	出荷中	2016年4月	ADP7156 2.69ドル ADP7157 2.69ドル ADP7158 3.05ドル ADP7159 3.05ドル	3x3mm 10ピン LFCSP
ADP7156 ADP7157 ADP7158 ADP7159	1.2V~3.3V	出荷中	2016年4月	ADP7156 2.69ドル ADP7157 2.69ドル ADP7158 3.05ドル ADP7159 3.05ドル	8ピン SOIC

#### 【関連資料】

- ADP1763、ADP7159の製品概要、データシートのダウンロード、サンプル、評価用ボード等の詳細はこちらよりご参照ください。スペックの詳細、動作原理、ブロック図、サンプル回路、概寸、技術資料・データ等は下記ページのデータシート（英文）に記載されています。

<http://www.analog.com/ADP1763> および <http://www.analog.com/ADP7159>

- アナログ・デバイセズのリニア電圧レギュレータの製品ラインナップはこちらをご覧ください。

<http://www.analog.com/jp/products/power-management/linear-regulators.html>

##

#### アナログ・デバイセズについて

アナログ・デバイセズは、半導体製品とソリューションを提供しています。1965年に設立され、世界をリードする信号処理技術で「アナログとデジタル」「夢と現実」との懸け橋を担ってきました。

「[想像を超える可能性を](#)」という新たなスローガンを掲げ、イノベーションを加速し、ブレークスルーを生むソリューションをお客様と共に切り拓いていきます。 <http://www.analog.com/jp>

■本リリースに関する報道関係者からのお問い合わせ先■

アナログ・デバイス株式会社 広報・宣伝部

電話 03-5402-8270 [marcom.japan@analog.com](mailto:marcom.japan@analog.com)

または

株式会社プラップジャパン 担当：谷本、宮原

電話 03-4580-9109 [analogdevices.pr@ml.prap.co.jp](mailto:analogdevices.pr@ml.prap.co.jp)